



諸土発第 10号  
平成19年 5月 7日

国土交通省道路局長 殿

諸塚村長 成崎 孝



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（提出）

平成19年4月2日付国道企第114号で依頼のあった標記の件について下記のとおり提出します。

#### 記

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い施策
  - ・生活幹線道の整備（自然環境保護の観点からしても山村の役割は大きいものがあると思われる。適正な森林管理を行う上でも山村に住む住民の定住化が必要であり、その生活の基盤となる生活道の整備を重点的に進める必要がある。）
  - ・大都市につながる道路の整備（都市との交流また物流のためにも大都市につながる道路の整備は必要である。）
2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと
  - ・利用者及び地域住民の意見を聞き整備を進める（限られた予算の中で利用者及び地域住民が真に必要なと考えている箇所から整備を進める。また、短期間の調査では、判断出来ない事等についても、地域住民の意見を聞くとは重要である。）
  - ・地域に合った道路の整備（交通量及び通行車輛等も考慮し地域に合った道路の整備をし、最小の事業費でその地域に必要な効果を上げる事も必要である。）
3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見
  - ・災害に強い道路の整備（山間部の道路は急峻な地形の中にあり、危険箇所が多く点在している、災害を未然に防ぐ政策も必要である。）